

## “International Postgraduate and Academic Conference 2013” (IPAC2013)の開催 および院生発表者の募集について

社会学研究科では、国際化推進の一環として、海外の諸大学の院生同士の研究交流を目的とした「院生カンファレンス」を2006年度より開催しています。第7回目となる今回は、“International Postgraduate and Academic Conference 2013” (IPAC2013)として韓国、イギリス等の院生・教員が参加し、3つのセッション(院生セッション、日韓比較調査セッション、教員セッション)を通じて活発な研究交流を行う予定です。つきましては、院生セッションの発表者を以下のとおり募集しますので積極的に応募してください。

### 1. 開催概要 詳細については別途ご案内します。

#### (1) 開催日

2013年2月27日(水)~28日(木)

#### (2) 場所

立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

#### (3) 参加校(予定)

立命館大学大学院社会学研究科、中央大学校社会学研究科(韓国)  
ランカスター大学社会学研究科(イギリス)、ウォーリック大学(イギリス)

### 2. 募集要項

#### (1) 応募資格

社会学研究科博士課程前期課程および後期課程に在学する院生。

#### (2) 募集人数

若干名 応募者多数の場合は選考を行うこともあります。

#### (3) 募集期間

2012年11月28日(水)から2012年12月12日(水)17時まで。

#### (4) 応募方法

募集期間内に発表要旨1部(A4用紙1枚程度、書式自由)を産業社会学部事務室へ提出してください。タイトル(英語)、所属と名前(日本語)、要旨(日本語400字程度、およびその英語版の両方)を記載してください。

#### (5) 発表テーマ

社会学あるいはその隣接領域の分野の研究。各自の研究テーマに沿って自由に設定してください。

#### (6) 発表形式

- ・発表はPCスライド(PowerPoint等)を使用し英語で行います。質疑応答も英語で行います。
- ・発表時間は一人当たり15分を目安とします(質疑応答時間は別途10分程度を予定)。

#### (7) 備考

- ・発表者として決定した方には、2013年1月18日(金)までに発表原稿(2,000words程度)を提出していただきます。
- ・発表者は英文の発表原稿やPCスライドを作成する際に、英語を母国語とする講師による個別指導を受けることができます。個別指導を希望する場合は産業社会学部事務室に申し出てください。
- ・応募に際しては必ず指導教員のご了承を得てください。
- ・IPACでの発表は、2013年度に募集する「立命館大学大学院育英奨学金」(前期課程対象)および「立命館大学大学院博士課程後期課程研究奨励奨学金」(後期課程対象)の採用者を選考する際に、研究業績として評価します。